

石川県公報

平成 23 年 7 月 13 日 (水曜日)

号 外

(第 55 号)

目 次

公 告
○石川県営病院事業の業務状況の公表 (医療対策課) 1

公 告

石川県営病院事業の業務状況の公表

地方公営企業法 (昭和27年法律第292号) 第40条の2 第1項の規定により、石川県立中央病院事業及び石川県立高松病院事業の平成22年10月1日から平成23年3月31日まで (以下「下半期」という。) の業務の状況を次のとおり公表する。

平成23年7月13日

石川県知事 谷 本 正 憲

第1 石川県立中央病院

1 事業の概要

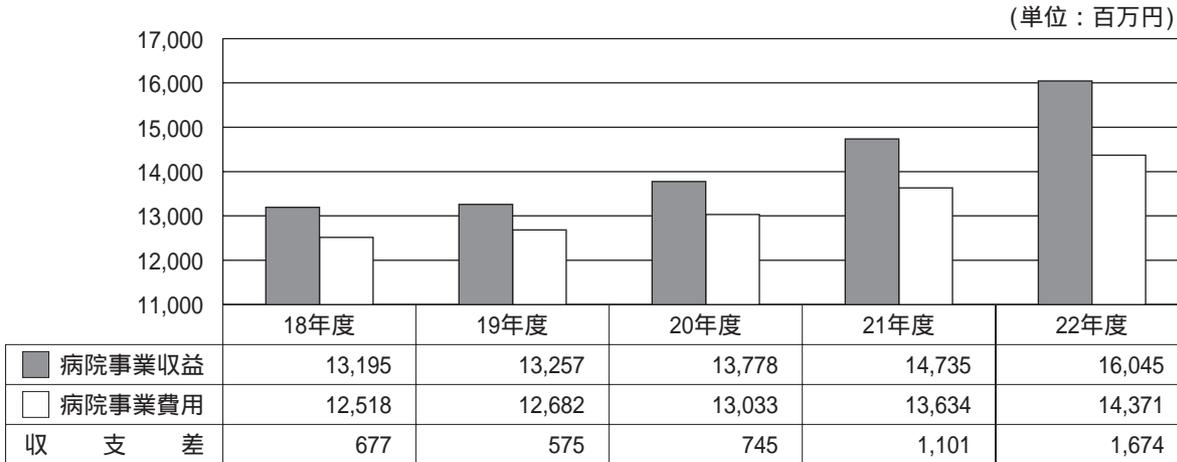
当院は、県内全域を医療圏とする中核病院として、一般の医療機関が対応困難な循環器医療、小児未熟児医療、救急医療及びがん医療を重点に、高度専門医療機関として重要な役割を担っています。

最近5カ年の収支状況を見てみると、平成11年度から黒字決算が継続しており、平成22年度においても1,674百万円の黒字となる見込みです。

なお、事業会計においては、不良債務 (実質的な資金不足) の額が重要な指標となりますが、不採算部門に対する一般会計からの財政支援や病院の経営努力により、平成17年度以後不良債務は、発生していません。

これからも、健全な経営を維持するよう努めていきたいと考えております。

最近5カ年の収益的収支決算状況



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 内科、神経内科、呼吸器科、消化器科、循環器科、小児科、小児外科、外科、呼吸器外科、心臓血管外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、放射線科、麻酔科、歯科及び歯科口腔外科

イ 病床数 662床

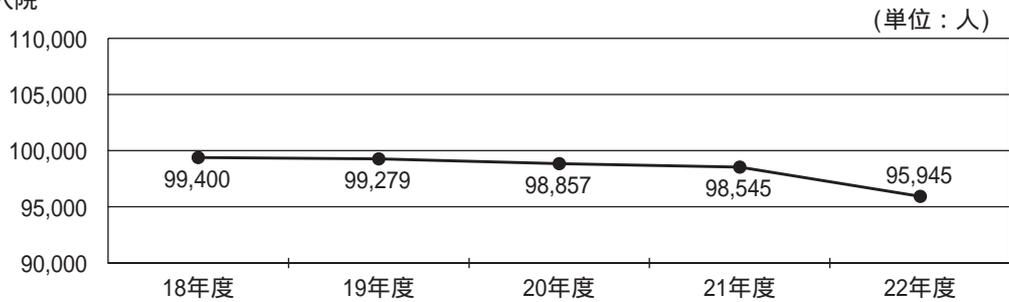
(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ95,945人、外来患者延べ119,673人、計215,618人で、前年度同期と比べ0.23パーセント増加しました。

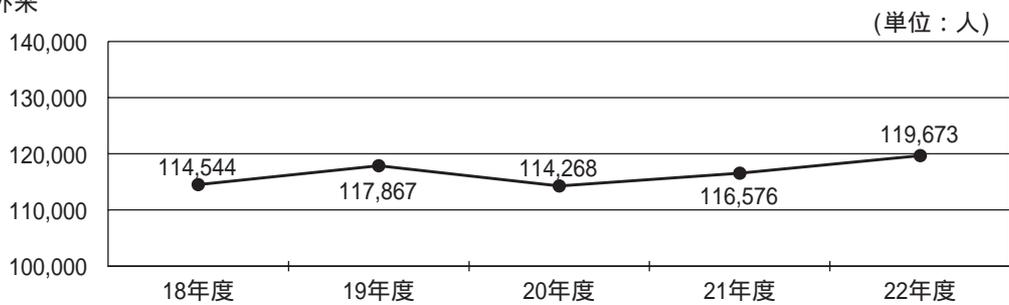
区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成 22 年 10 月	16,664 人	20,600 人	37,264 人
11 月	15,786	20,579	36,365
12 月	16,071	20,135	36,206
23 年 1 月	15,789	19,018	34,807
2 月	14,883	18,013	32,896
3 月	16,752	21,328	38,080
今 期 計 A	95,945	119,673	215,618
前 年 度 同 期 B	98,545	116,576	215,121
比 較 増 減 A - B = C	2,600	3,097	497
対前年度比率 C / B × 100	2.64 %	2.66 %	0.23 %

最近 5 力年の下半期患者数推移

入院



外来



2 予算の執行状況

平成22年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B / A × 100
収 入	病院事業収益	15,856,243 千円	16,045,628 千円	101.19 %
	医業収益	15,224,512	15,404,079	101.18
	医業外収益	541,711	551,549	101.82
	特別利益	90,020	90,000	99.98
支 出	病院事業費用	14,459,607	14,370,921	99.39
	医業費用	13,945,862	13,865,162	99.42
	医業外費用	423,725	415,759	98.12
	特別損失	90,020	90,000	99.98

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B / A × 100
収 入	資 本 的 収 入	2,956,686 千円	2,897,476 千円	98.00 %
	企 業 債	2,038,000	2,004,000	98.33
	他 会 計 負 担 金	918,676	893,476	97.26
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	-	-
支 出	資 本 的 支 出	3,590,583	3,525,437	98.19
	病 院 建 設 改 良 費	2,394,008	2,328,863	97.28
	企 業 債 償 還 金	1,196,575	1,196,574	100.00

収益的収入及び支出 ... 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

病 院 事 業 収 益 ... 医 業 収 益 : 主 に 診 療 提 供 の 対 価 と し て の 料 金

医業外収益 : 国庫補助金や一般会計負担金、病院施設の賃貸料等

病 院 事 業 費 用 ... 医 業 費 用 : 職 員 の 給 与 費、薬や注射等の材料費、診療や施設の維持に必要な経費や減価償却費等

医業外費用 : 病院事業債等借入金の利息や消費税等

資本的収入及び支出 ... 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
高精度放射線治療装置	1	ベッドサイドモニタ	2
汎用放射線治療装置	1	電子カルテシステム携帯端末	15
画像強調対応電子内視鏡システム	1	汎用超音波診断装置	2
新生児・小児用人工呼吸器	2	ワイヤレス心電計	1
電動ベッド	40	ホルダー心電図解析装置	1
上部消化管汎用ビデオスコープ	1	手術用鉗子等	1
手術室麻酔モニタ	1	I O L マスタ	1
人工呼吸器	1	分娩監視装置	1
フラットパネル搭載バイブレーション全身用血管撮影装置	1	超音波画像診断装置	2
病理標本自動作製管理システム	1	電子カルテ端末	5
画像診断管理システム	1	医療総合情報監視用サーバー	1
全身用マルチスライスコンピュータ断層撮影装置	1	血圧脈波検査装置	1
超音波手術器	1	血液浄化用装置	1
監視除細動装置	1	個人用多用途透析装置	1
高周波手術装置	2	全自動血液・抗酸菌培養装置	2
保育器及び周辺機器	7	生体情報モニタ	1
小児用人工呼吸器	2	シリンジポンプ	21
超音波診断装置	2	輸液ポンプ	13
手術用顕微鏡	1	手術用内視鏡器具	1
滅菌装置	1	手術用顕微鏡付属品	1

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
屋上防水改修工事	4,285千円	平成22.12.21
病棟便所改修工事	8,841	平成23.2.17
特別施設整備工事(電気設備)	88,830	平成23.3.14
特別施設整備工事(ナースコール設備)	21,998	平成23.3.14
特別施設整備工事(給排水衛生設備)	20,157	平成23.3.14
特別施設整備工事(空調設備)	74,865	平成23.3.14

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	16,698,354	2,294,463	1,550,292	17,442,525
流 動 資 産	5,011,480	22,900,058	21,637,116	6,274,422
計	21,709,834	25,194,521	23,187,408	25,716,947

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	3,376,425	2,004,000	598,733	4,781,692
一 時 借 入 金	-	34,000	-	34,000

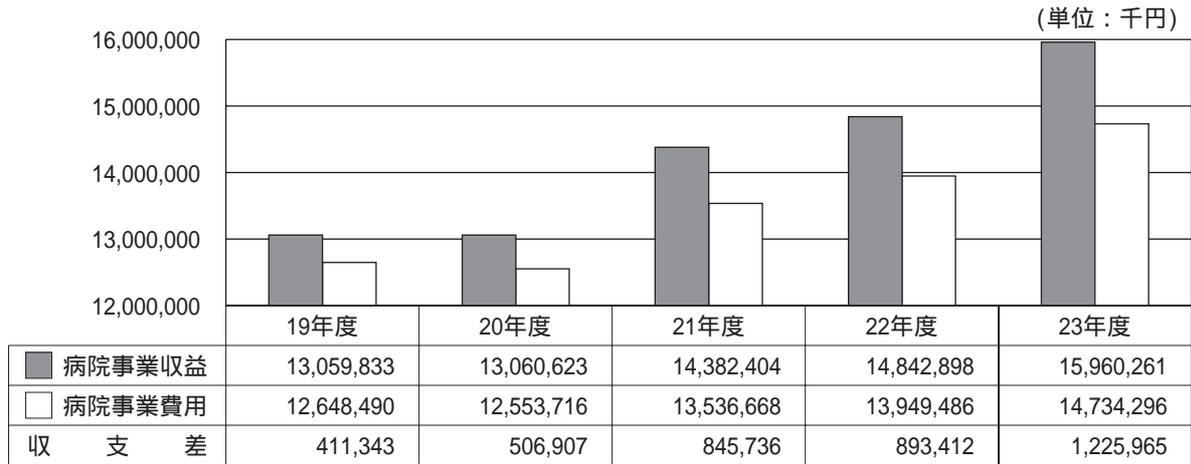
4 平成23年度当初予算及び事業の概要

(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は1,117,363千円(7.53パーセント)の増加を、事業費用は784,810千円(5.63パーセント)の増加を見込み、事業収支は、前年度(893,412千円)に比べ332,553千円多い1,225,965千円となっています。

区分	科 目	23年度 A	22年度 B	対前年度増減	
				額 A - B = C	率 C / B × 100
収 入	病院事業収益	15,960,261千円	14,842,898千円	1,117,363千円	7.53%
	医業収益	15,426,600	14,343,510	1,083,090	7.55
	医業外収益	533,641	499,368	34,273	6.86
	特別利益	20	20	-	-
支 出	病院事業費用	14,734,296	13,949,486	784,810	5.63
	医業費用	14,538,166	13,791,755	746,411	5.41
	医業外費用	196,110	157,711	38,399	24.35
	特別損失	20	20	-	-

最近 5 力年の収益的収支当初予算

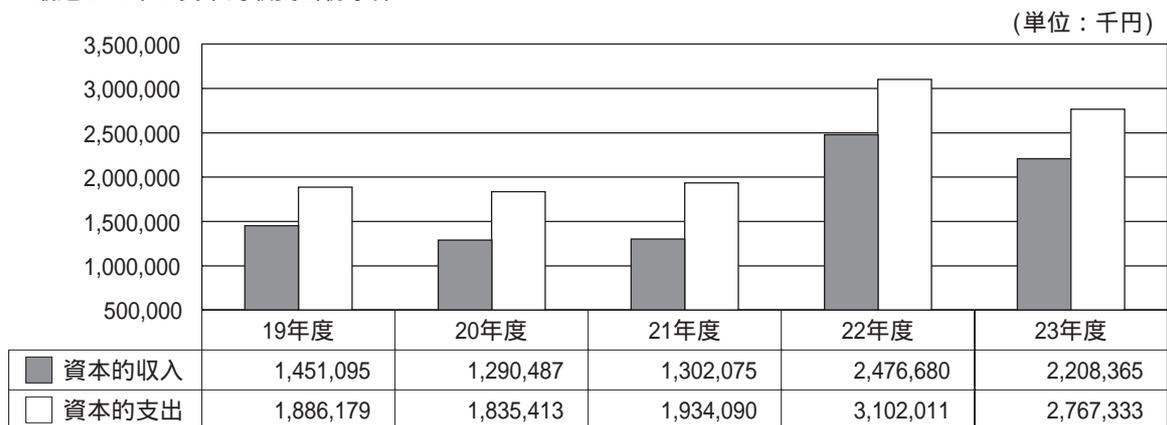


(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費として、器械備品整備に1,665,000千円（98.23パーセント）及び施設整備に30,000千円（1.77パーセント）を投じて施設設備の拡充を図ります。

区分	科 目	23 年 度 A	22 年 度 B	対 前 年 度 増 減	
				額 A - B = C	率 C / B × 100
収 入	資 本 的 収 入	2,208,365 千円	2,476,680 千円	268,315 千円	10.83 %
	企 業 債	1,673,000	1,877,000	204,000	10.87
	他 会 計 負 担 金	535,355	599,670	64,315	10.73
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	10	-	-
支 出	資 本 的 支 出	2,767,333	3,102,011	334,678	10.79
	病 院 建 設 改 良 費	1,695,000	1,905,436	210,436	11.04
	企 業 債 償 還 金	1,072,333	1,196,575	124,242	10.38

最近 5 力年の資本的収支当初予算



(3) 利用患者見込み

区 分	平成23年度見込み A	平成22年度実績 B	差引増減 A - B = C	増減率 C / B × 100
入 院	193,905 人	193,918 人	13 人	0.01 %
外 来	237,897	242,433	4,536	1.87
計	431,802	436,351	4,549	1.04

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 医療情報総合システム
- イ 施設整備 電気設備、空調設備、給排水衛生設備の改修

第 2 石川県立高松病院

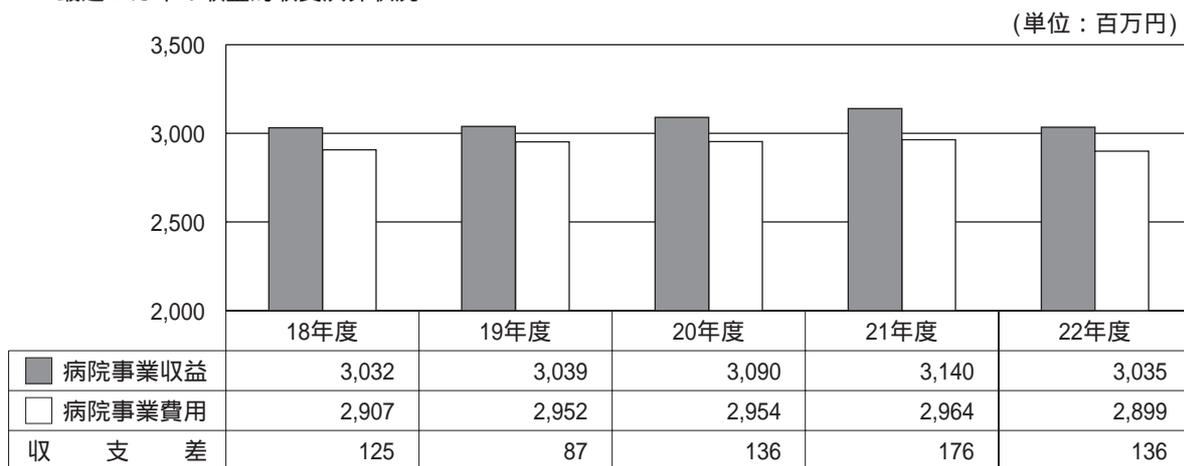
1 事業の概要

当院は、県内精神科医療の中核病院として、精神科患者の社会復帰のための治療及び生活指導並びに認知症患者の治療を行うとともに、精神科救急医療システムにおける基幹病院として重要な役割を担っています。

最近 5 カ年の収支状況を見てみると、平成10年度から黒字決算が継続しており、平成22年度においても136百万円の黒字となる見込みです。

なお、事業会計においては、不良債務（実質的な資金不足）の額が重要な指標となりますが、不採算部門に対する一般会計からの財政支援や病院の経営努力により、平成10年度以降不良債務は、発生していません。

最近 5 カ年の収益的収支決算状況



(1) 診療科目及び病床数の状況

ア 診療科目 精神科、眼科、耳鼻いんこう科及び歯科

イ 病床数 400床

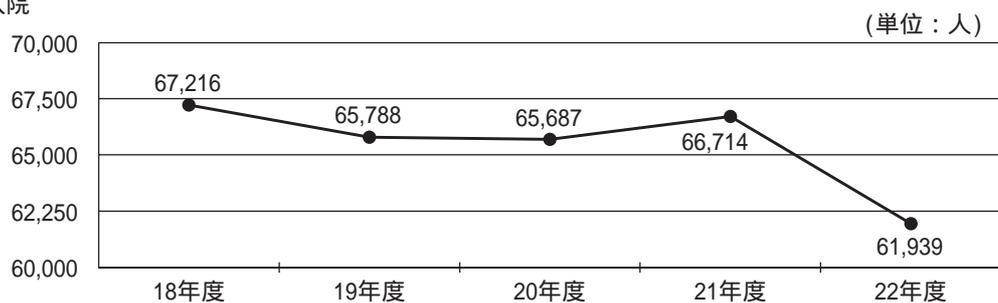
(2) 利用患者の状況

下半期における利用患者数は、入院患者延べ61,939人、外来患者延べ13,968人、計75,907人で、前年度同期と比べ6.18パーセント減少しました。

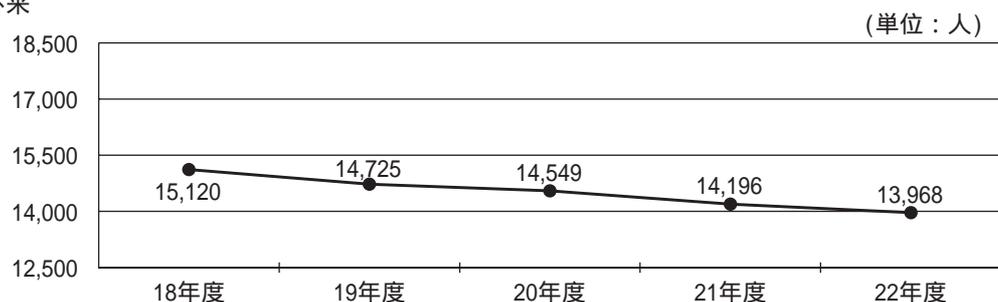
区 分	入院患者数	外来患者数	計
平成 22 年 10 月	10,866 人	2,327 人	13,193 人
11 月	10,100	2,414	12,514
12 月	10,436	2,292	12,728
23 年 1 月	10,537	2,061	12,598
2 月	9,596	2,142	11,738
3 月	10,404	2,732	13,136
今 期 計 A	61,939	13,968	75,907
前年度同期 B	66,714	14,196	80,910
比較増減 A - B = C	4,775	228	5,003
対前年度比率 C / B × 100	7.16 %	1.61 %	6.18 %

最近 5 力年の下半期患者数推移

入院



外来



2 予算の執行状況

平成22年度予算の執行状況は、次のとおりです。

(1) 収益的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B / A × 100
収 入	病 院 事 業 収 益	3,038,803 千円	3,035,365 千円	99.89 %
	医 業 収 益	2,461,172	2,457,524	99.85
	医 業 外 収 益	577,437	577,656	100.04
	特 別 利 益	194	185	95.36
支 出	病 院 事 業 費 用	2,912,140	2,899,346	99.56
	医 業 費 用	2,787,240	2,775,457	99.58
	医 業 外 費 用	124,709	123,799	99.27
	特 別 損 失	191	90	47.12

(2) 資本的収入及び支出

区分	科 目	最終予算額 A	執 行 額 B	B / A × 100
収 入	資 本 的 収 入	482,204 千円	479,333 千円	99.40 %
	企 業 債	347,000	344,000	99.14
	他 会 計 負 担 金	135,194	134,488	99.48
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	845	8,450.00
支 出	資 本 的 支 出	585,654	572,285	97.72
	病 院 建 設 改 良 費	121,838	108,470	89.03
	企 業 債 償 還 金	463,816	463,815	100.00

収益的収入及び支出 ... 当該年度の経営活動に伴い発生する収入とそれに対応する費用で、その及ぼす効果は、1事業年度だけのものです。

資本的収入及び支出 ... 将来の経営規模拡大等による施設整備、いわゆる投下資本の増減に関する取引に基づくものであり、支出の効果が長期間にわたるものです。

(3) 主な施設整備等の状況

ア 器械備品整備

品 名	数量	品 名	数量
C T 検 査 装 置	1	特 殊 入 浴 装 置	1
電 話 交 換 設 備	1		

イ 施設整備

施設整備等の内容	工事費	完成年月日
テレビ共同受信設備等改修工事	4,337千円	平成23.3.15

3 資産及び企業債等の状況

下半期における資産、企業債及び一時借入金の増減は、次のとおりです。

(1) 資産

(単位：千円)

区 分	9月末現在高	下 半 期		3月末現在高
		増 加 額	減 少 額	
固 定 資 産	4,895,378	128,731	126,931	4,897,178
流 動 資 産	1,318,637	3,400,192	3,278,219	1,440,610
計	6,214,015	3,528,923	3,405,150	6,337,788

(2) 企業債及び一時借入金

(単位：千円)

区 分	9月末残高	下 半 期		3月末残高
		借 入 額	償 還 額	
企 業 債	3,164,491	344,000	364,837	3,143,654
一 時 借 入 金	-	10,096	10,096	-

4 平成23年度当初予算及び事業の概要

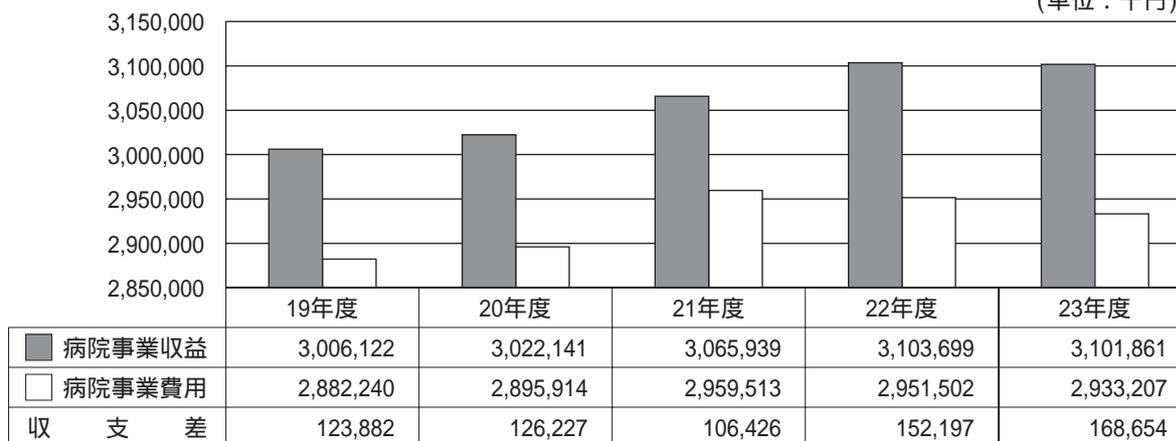
(1) 収益的収入及び支出

前年度に比較して、事業収益は1,838千円(0.06パーセント)減少を、事業費用は18,295千円(0.62パーセント)の減少を見込み、事業収支は前年度(152,197千円)に比べ16,457千円多い168,654千円となっています。

区分	科 目	23年度 A	22年度 B	対前年度増減	
				額 A - B = C	率 C / B × 100
収 入	病院事業収益	3,101,861千円	3,103,699千円	1,838千円	0.06%
	医業収益	2,540,580	2,529,481	11,099	0.44
	医業外収益	561,271	574,208	12,937	2.25
	特別利益	10	10	-	-
支 出	病院事業費用	2,933,207	2,951,502	18,295	0.62
	医業費用	2,828,386	2,828,255	131	0.00
	医業外費用	104,811	123,237	18,426	14.95
	特別損失	10	10	-	-

最近 5 力年の収益的収支当初予算

(単位：千円)



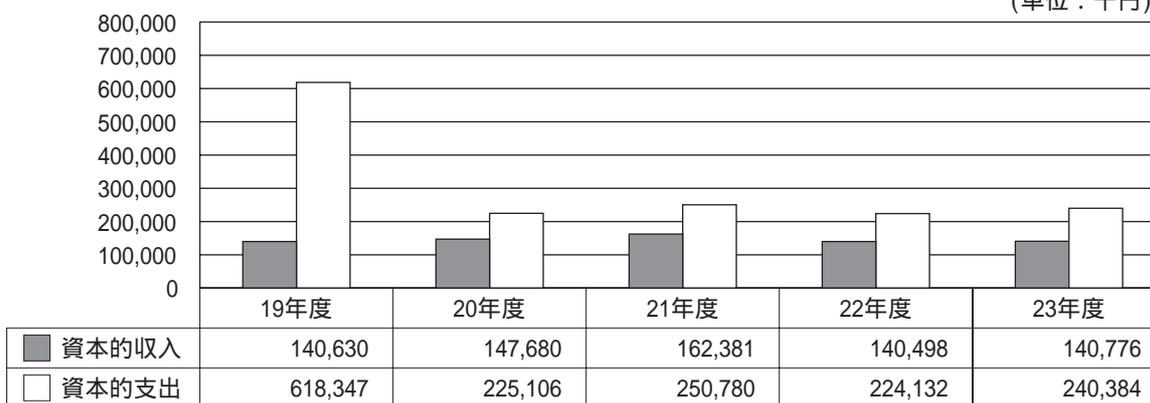
(2) 資本的収入及び支出

病院建設改良費に係る器械備品整備に9,730千円 (55.8パーセント) 及び施設整備に7,700千円 (44.2パーセント) を投じて、施設整備の拡充を図ります。

区分	科 目	23 年 度 A	22 年 度 B	対 前 年 度 増 減	
				額 A - B = C	率 C / B × 100
収 入	資 本 的 収 入	140,776 千円	140,498 千円	278 千円	0.20 %
	企 業 債	-	6,000	6,000	100.00
	他 会 計 負 担 金	140,766	134,488	6,278	4.67
	固 定 資 産 売 却 代 金	10	10	-	-
支 出	資 本 的 支 出	240,384	224,132	16,252	7.25
	病 院 建 設 改 良 費	17,430	15,610	1,820	11.66
	企 業 債 償 還 金	222,954	208,522	14,432	6.92

最近 5 力年の資本的収支当初予算

(単位：千円)



(3) 利用患者見込み

区 分	平成23年度見込み A	平成22年度実績 B	差引増減 A - B = C	増減率 C / B × 100
入 院	129,032 人	125,730 人	3,302 人	2.63 %
外 来	29,738	28,249	1,489	5.27
計	158,770	153,979	4,791	3.11

(4) 主な施設設備の整備

- ア 器械備品整備 低床ベッド等
- イ 施設整備 集団療法室増築整備工事

